

## 学会発表等

Presentations at Conferences and Scientific Meetings  
(2010. 4–2011. 3)

(先頭に氏名を記載した代表執筆者が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。開催地は都道府県市区町村とし、府県庁所在市名と同じ府県名は省いた。)

## &lt;一般学会&gt;

## [微生物]

門間 千枝, 鈴木 康規, 齊木 大, 新井 輝義, 小西 典子, 横山 敬子, 上原 さとみ, 高橋 正樹, 尾畑 浩魅, 仲真 晶子, 甲斐 明美: ウエルシュ菌集団下痢症で分離された同一血清型のエンテロトキシン産生および非産生菌について, 第41回嫌気性菌研究会(兵庫県西宮市), 2011.

門間 千枝, 鈴木 康規, 齊木 大, 新井 輝義, 小西 典子, 横山 敬子, 上原 さとみ, 高橋 正樹, 尾畑 浩魅, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 食中毒事例から分離されたプラスミド性エンテロトキシン産生ウエルシュ菌について, 第31回日本食品微生物学会学術総会(滋賀県大津市), 2010.

門間 千枝, 金子 誠二, 小西 典子, 尾畑 浩魅, 下島 優香子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 高齢者施設で発生した下痢症から分離されたエンテロトキシン産生性ウエルシュ菌の特徴, 第84回日本感染症学会総会(京都市), 2010.

小西 典子, 尾畑 浩魅, 下島 優香子, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 東京都におけるサルモネラ O4 群 (i:-) 株の分離状況および分離株の性状, 第84回日本感染症学会総会(京都市), 2010.

河村 真保, 松下 秀, 高橋 正樹, 横山 敬子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: わが国において分離された赤痢菌の菌種・血清型と薬剤耐性菌の出現状況(2008年), 第84回日本感染症学会総会(京都市), 2010.

小西 典子, 尾畑 浩魅, 齊木 大, 新井 輝義, 上原 さとみ, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 首都圏で発生した腸管出血性大腸菌 O157 による Diffuse outbreak について, 第14回腸管出血性大腸菌感染症研究会(宮崎市), 2010.

千葉 隆司, 高橋 由美, 上原 智子, 小島 隆樹, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 青果市場における真菌汚染調査, 第99回日本食品衛生学会学術講演会(東京都中央区), 2010.

千葉 隆司, 高橋 由美, 和宇慶 朝昭, 諸角 聖: 微生物による食品苦情, 第37回カビ毒研究連絡会(埼玉県), 2010.

千葉 隆司, 高橋 由美, 上原 智子, 小島 隆樹, 高野 伊知郎, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 青果市場の真菌汚染とチアベンダゾール耐性菌の分布, 第31回日本食品微生物学会学術総会(滋賀県大津市), 2010.

石原 優子, 中村 朗, 浅見 貴弘, 門間 千枝: “溶血+GPR 菌血症”では Clostridium perfringens 敗血症を念頭に置く必要がある, 第59回日本感染症学会東日本地方学術集会(東京都新宿区), 2010.

小西 典子, 尾畑 浩魅, 齊木 大, 上原 さとみ, 新井 輝義, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 食品および糞便から分離されたメチシリン耐性黄色ブドウ球菌について, 第31回日本食品微生物学会学術総会(滋賀県大津市), 2010.

下島 優香子, 井田 美樹, 猪股 光司, 樋口 容子, 田端 麻里, 河村 真保, 畠山 薫, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 食肉からの基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生大腸菌の検出, 第31回日本食品微生物学会総会(滋賀県大津市), 2010.

尾畑 浩魅, 小西 典子, 齊木 大, 鈴木 康規, 下島 優香子, 新井 輝義, 横山 敬子, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 東京都における腸炎ビブリオ食中毒の発生状況とその要因について, 第44回腸炎ビブリオシンポジウム(秋田市), 2010.

甲斐 明美: シンポジウム・食中毒事件の原因究明やディフェーズアウトブレイクの早期発見に向けた検査技術開発と全国ネットワーク-東京都内で発生した腸管出血性大腸菌感染症を例に-, 第69回日本公衆衛生学会総会(東京都千代田区), 2010.

甲斐 明美: シンポジウム・カンピロバクター食中毒とその対策, 平成22年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(岐阜市), 2011.

横山 敬子: カンピロバクター食中毒とその検査法, 第3回日本カンピロバクター研究会総会(宮崎市), 2010.

横山 敬子, 高橋 正樹, 河村 真保, 齊木 大, 上原 さとみ, 小西 典子, 尾畑 浩魅, 門間 千枝, 新井 輝義, 下島 優香子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 牛レバ刺しが原因と推定される Campylobacter fetus 下痢症について, 第3回日本カンピロバクター研究会総会(宮崎市), 2010.

畠山 薫, 藤元 琢也, 高橋 正樹, 小西 典子, 奥野 ルミ, 横山 敬子, 門間 千枝, 貞升 健志, 甲斐 明美, 平野 雄三, 杉森 理, 田島 日出男, 原 樹子: 動物展示施設における動物由来感染症対策について, 公衆衛生獣医師協議会平成 22 年度調査研究発表会 (東京都港区), 2010.

奥野 ルミ, 藤元 琢也, 貞升 健志, 甲斐 明美: 2007 年から 2009 年に分離された A 群レンサ球菌の EM 耐性株検出状況について, 第 42 回レンサ球菌研究会 (東京都新宿区), 2010.

藤元 琢也, 奥野 ルミ, 畠山 薫, 貞升 健志, 甲斐 明美: 2000 年~2009 年に都内において分離された *Legionella pneumophila* の遺伝子型別について, 第 59 回日本感染症学会東日本地方学術集会 (東京都新宿区), 2010.

向川 純, 三宅 啓文, 山本 宣和, 貞升 健志, 甲斐 明美: 次世代結核菌感染診断用インターフェロン $\gamma$ 測定検査の検討, 第 7 回結核菌感染診断技術研究会 (京都市), 2010.

向川 純, 三宅 啓文, 貞升 健志, 中西 好子: 東京都における第三世代結核菌感染診断用インターフェロン $\gamma$ 測定検査への移行に関する取り組み, 第 159 回日本結核病学会関東支部総会 (東京都府中市), 2011.

椎野 禎一郎, 貞升 健志, 長島 真美, 服部 純子, 杉浦 互: 国内感染者集団の大規模塩基配列解析 1: CRF01\_AE の動向と微小系統群の同定, 第 24 回日本エイズ学会学術集会 (東京都港区), 2010.

服部 純子, 椎野 禎一郎, 湯永 博之, 林田 庸総, 吉田 繁, 千葉 仁志, 小池 隆夫, 佐々木 悟, 伊藤 俊広, 内田 和江, 原 孝, 佐藤 武幸, 上田 敦久, 石ヶ坪 良明, 近藤 真規子, 今井 光信, 長島 真美, 貞升 健志, 古賀 一郎, 太田 康男, 山元 泰之, 福武 勝幸, 加藤 真吾, 藤井 毅, 岩本 愛吉, 西澤 雅子, 仲宗 根正, 岡 慎一, 伊部 史朗, 横幕 能行, 上田 幹夫, 大家 正義, 田邊 嘉也, 渡辺 香奈子, 渡邊 大, 白坂 琢磨, 小島 洋子, 森 治代, 中桐 逸博, 高田 昇, 木村 昭郎, 南 留美, 山本 政弘, 松下 修三, 藤田 次郎, 健山 正男, 杉浦 互: 2003~2009 年の新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性頻度の動向, 第 24 回日本エイズ学会学術集会 (東京都港区), 2010.

長島 真美, 新開 敬行, 高野 智香, 尾形 和恵, 吉田 勲, 原田 幸子, 塚本 良治, 林志直, 貞升 健志, 甲斐 明美: 東京都内公的検査機関における HIV 検査件数についての解析 (2008 年-2009 年), 第 24 回日本エイズ学会学術集会・総会 (東京都港区), 2010.

長島 真美, 新開 敬行, 高野 智香, 尾形 和恵, 吉田 勲,

原田 幸子, 塚本 良治, 林志直, 貞升 健志, 甲斐 明美: 東京都内公的検査機関での HIV 検査陽性例における薬剤耐性変異の解析 (2005~2009 年), 第 24 回日本エイズ学会学術集会・総会 (東京都港区), 2010.

森 功次, 大貫 文, 狩野 文雄, 秋場 哲哉, 永野 美由紀, 赤松 紀子, 江村 早苗, 田中 達也, 林志直, 保坂 三継, 甲斐 明美: Norovirus の感染経路に関する基礎的検討—水槽にウイルス液を滴下した際のウイルスを含む粒子の飛散について—, 第 58 回日本ウイルス学会学術集会 (徳島市), 2010.

新開 敬行, 林志直, 甲斐 明美, 中西 好子: 東京都の新型インフルエンザ対策 (3) 検査方法の開発と実践, 第 69 回日本公衆衛生学会学術総会 (東京都千代田区), 2010.

秋場 哲哉, 田中 達也, 永野 美由紀, 森 功次, 林志直, 尾畑 浩魅, 千葉 隆司, 仲真 晶子, 保坂 三継, 甲斐 明美: 二枚貝からのノロウイルス遺伝子検出法の改良, 第 99 回日本食品衛生学会学術講演会 (東京都中央区), 2010.

#### [医薬品]

吉澤 政夫, 荒金 眞佐子, 渡辺 大介, 中嶋 順一, 濱野 朋子, 永山 敏廣: 大麻種子の発芽能力迅速確認の検討, 日本生薬学会第 57 年会 (徳島市), 2010.

福田 達男, 石川 寛, 荒金 眞佐子: 中国のさく葉標本から得られたオケラ *Atractylodes* 属植物の新たな知見について, 日本生薬学会第 57 年会 (徳島市), 2010.

鈴木 仁, 守安 貴子, 高橋 美佐子, 中嶋 順一, 長嶋 眞知子, 金井 千恵子, 吉田 正雄, 瀬戸 隆子, 清水 雅子, 濱野 朋子, 永山 敏廣, 宮元 礼生奈, 黒澤 英俊, 濱野 香織, 阿部 猛: 東京都における違法ドラッグの分析, 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

荒金 眞佐子, 吉澤 政夫, 渡辺 大介, 金井 千恵子, 濱野 朋子, 永山 敏廣: ケシ属植物の走査型電子顕微鏡による鑑別の検討 (その 1), 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

高田 優美子, 石川 寛, 荒金 眞佐子, 福田 達男: オケラの個体内に見られる複数の ITS 塩基配列, 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

福田 達男, 石川 寛, 荒金 眞佐子: 麦門冬の基原植物ジャノヒゲ (広義) の根茎の形態について, 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

中江 大: S10: 光安全性の評価, ICH 日本シンポジウム

2010 (東京都渋谷区), 2010.

### 〔食品〕

木村 圭介, 藤沼 賢司, 山口 剛広, 高橋 久美子, 野田 誠司, 牛山 博文: 加工食品中のフランについて, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

法月 廣子, 中島 正博, 田端 節子, 青山 幸二, 和田 丈晴, 菊川 浩二, 石黒 瑛一, 田中 敏嗣, 熊谷 進, 小西 良子, 伊藤 嘉典: 日本に流通する食品中のオクラトキシン A を対象とした 6 年間サーベイランス, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

陰地 義樹, 橋本 ルイコ, 浅野 勝佳, 滝埜 昌彦, 各務 清美, 田端 節子, 久米田 裕子, 横山 耕治, 高橋 治男: *Aspergillus niger* group (Section Nigri) のフモニシン産生について, 日本マイコトキシン学会第 69 回学術講演会 (東京都江戸川区), 2011.

羽石 奈穂子, 金子 令子, 中里 光男: 食器洗浄機を用いたメラミン製品のメラミンおよびホルムアルデヒド溶出量調査, 日本食品化学学会第 16 回総会・学術大会 (大阪市), 2010.

新藤 哲也, 貞升 友紀, 鈴木 敬子, 田中 康一, 高桑 智子, 中里 光男, 植松 洋子: 乾燥いちごから検出された不明赤色素の構造解析, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

大塚 健治, 小林 麻紀, 田村 康宏, 富澤 早苗, 上條 恭子, 岩越 景子, 佐藤 千鶴子, 永山敏廣: 農産物中のアリドクロールの分析, 第 99 回日本食品衛生学会学術講演会 (東京都中央区), 2010.

中島 崇行, 林 洋, 笹本 剛生, 神田 真軌, 草野 友子, 松島 陽子, 金井 節子, 竹葉 和江, 永山 敏廣: LC-MS/MS による抗コキシジウム剤の分析, 第 99 回日本食品衛生学会学術講演会 (東京都中央区), 2010.

神田 真軌, 笹本 剛生, 竹葉 和江, 林 洋, 草野 友子, 金井 節子, 松島 陽子, 中島 崇行, 高野 伊知郎: QuEChERS 法による蜂蜜中残留フマギリンの分析, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

笹本 剛生, 中島 崇行, 神田 真軌, 林 洋, 松島 陽子, 金井 節子, 竹葉 和江, 草野 友子, 高野 伊知郎: QuEChERS 法を用いた動物用医薬品の迅速スクリーニング試験法, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

中島 崇行, 笹本 剛生, 神田 真軌, 林 洋, 松島 陽子, 金井 節子, 竹葉 和江, 草野 友子, 高野 伊知郎: QuEChERS 法を用いた抗生物質の迅速スクリーニング試験法, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

竹山 周平, 山口 剛広, 高橋 久美子: 食品中のアルミニウム含有量の実態調査, 東京都食品衛生監視員協議会研究発表会 (東京), 2011.

荻本 真美, 鈴木 公美, 樺島 順一郎, 中里 光男, 植松 洋子: 食品中のアルミニウム含有量の実態調査, 第 100 回日本食品衛生学会学術講演会 (熊本市), 2010.

金子 令子, 河村 葉子, 有菌 幸司, 伊藤 誠, 大野 浩之, 河野 政美, 羽石 奈穂子, 馬場 二夫, 平原 嘉親, 三宅 大輔, 六鹿 元雄: 生活用品試験法 ゴム製品試験法 2-メルカプトイミダゾリン: 塩素系ゴム中の 2-メルカプトイミダゾリンの定性および定量, 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

六鹿 元雄, 阿部 裕, 河村 葉子, 有菌 幸司, 伊藤 誠, 大野 浩之, 金子 令子, 河野 政美, 羽石 奈穂子, 馬場 二夫, 平原 嘉親, 三宅 大輔: 生活用品試験法 玩具試験法 可塑剤: フタル酸エステル類の定性および定量, 日本薬学会第 131 年会 (静岡市), 2011.

### 〔生活環境〕

斎藤 育江, 大貫 文, 小西 浩之, 富士栄 聡子, 保坂 三継, 中江 大: 屋内プールにおける消毒副生成物 35 種の空气中濃度, 平成 22 年室内環境学会学術大会 (神奈川県横浜市), 2010.

大貫 文, 斎藤 育江, 多田 宇宏, 保坂 三継, 中江 大, 秋山 和子, 芦野 研治: 理・美容室における揮発性有機化合物及び環状シロキサン濃度の調査, 平成 22 年度室内環境学会学術大会 (神奈川県横浜市), 2010.

大野正彦, 後藤純子, 作山宗樹, 佐藤顕義, 向山満: コウモリノミ (*Nycteridopsylla dictena*) に関する新しい知見, 日本昆虫学会第 70 回大会 (山形県鶴岡市), 2010.

大野正彦: カベアナタカラダニの生態と防除, 第 26 回日本ペストロジー学会大会 (愛媛県松山市), 2010.

大野正彦, 関比呂伸, 花岡暉: カベアナタカラダニの地上における産卵場所, 日本害虫学会第 32 回年次大会 (東京都世田谷区), 2011.

鈴木 俊也, 小杉 有希, 栗田 雅行, 西村 哲治, 小縣 昭

夫：東京都内河川水中の医薬品の予測環境濃度，第19回環境化学討論会（愛知県春日井市），2010.

鈴木 俊也，小杉 有希，保坂 三継，矢口 久美子，小縣 昭夫，中江 大：河川水中の医薬品の環境水中濃度の予測，日本薬学会第131年会（静岡市），2011.

鈴木 俊也，小杉 有希，保坂 三継，矢口 久美子，小縣 昭夫，中江 大：水中のヒト医薬品の光分解，第45回日本水環境学会年会（北海道札幌市），2011.

小杉 有希，鈴木 俊也，保坂 三継，中江 大：固相抽出—GC/MS/MS法による飲料水中NDMAの実態調査，フォーラム2010：衛生薬学・環境トキシコロジー（東京都品川区），2010.

小杉 有希，鈴木 俊也，保坂 三継，中江 大：東京都における飲料水中過塩素酸濃度の実態調査，日本薬学会第131回年会（静岡市），2011.

猪又 明子：海外のレクリエーション水によるクリプトスポリジウム症集団感染と対策，第13回日本水環境学会シンポジウム（京都市）2010.

猪又 明子，武藤 千恵子，保坂 三継：プール水から分離した一般細菌の同定と塩素抵抗性調査，日本水処理生物学会第47回大会（茨城県つくば市）2010.

中川 晋也：特定建築物における二酸化炭素濃度不適率上昇の原因と対策，第54回生活と環境全国大会 全国環境衛生職員団体協議会・事例研究発表会（兵庫県神戸市），2010.

筒井 眞理：冬期の事務室における温湿度の傾向，第69回日本公衆衛生学会総会（東京都千代田区），2010.

大貫 奈穂美：東京都における特定建築物の環境衛生確保について，第69回日本公衆衛生学会総会（東京都千代田区），2010.

小林 巧，嶋原 茂，富田 広造，高橋 佳代子，木原 真隆，大貫 奈穂美：特定建築物におけるテナント専用区域の管理状況調査，第38回建築物環境衛生管理全国大会（東京都千代田区），2011.

#### [生体影響]

佐々木 徹，海野 けい子，田原 正一，金子 孝夫：脳組織生スライスにおける活性酸素のリアルタイムイメージングと加齢変化，第19回日本バイオイメーキング学会年会（神奈川県横浜市），2010.

中江 大，坂本 義光，多田 幸恵，齋藤 育江，高橋 省，前野 智和，佐藤 かな子，大橋 則雄，栗田 雅行，小縣 昭夫：多層カーボンナノチューブによるラット中皮腫誘発を端緒とするナノマテリアルの安全性に関する取り組み，第99回日本病理学会総会（東京都新宿区），2010.

今井 俊介，松山 友彦，完山 尚裕，鎌倉 佳子，長見 周平，中江 大：副腎の骨髄脂肪腫の一例，第99回日本病理学会総会（東京都新宿区），2010.

中江 大：多層カーボンナノチューブの発がんハザードを中心としたナノマテリアルの安全性評価，平成22年度日本環境変異原学会公開シンポジウム「ナノマテリアルの健康影響について考える」（東京都港区），2010.

中江 大，坂本 義光，齋藤 育江，前野 智和，多田 幸恵，大山 謙一，保坂 三継，小縣 昭夫：多層カーボンナノチューブの発がん性など，ナノ材料の安全性評価の試み，第25回発癌病理研究会（宮城県松島町），2010.

Totsuka Y., Kato T., Nakae D., Nohmi T., Kawanishi M., Yagi T., Ichinose T., Sugimura T., Wakabayashi K.: Genotoxicity induced by nanoparticles, 第69回日本癌学会学術総会（大阪市），2010.

Sakamoto Y., Nakae D., Satoh K., Nishimura T., Hirose A., Ogata A.: Dose-dependent induction of mesothelioma by multi-wall carbon nanotube in rats with elevated serum N-ERC/mesothelin, 第69回日本癌学会学術総会（大阪市），2010.

坂本 義光，小縣 昭夫，佐藤 かな子，西村 哲治，広瀬 明彦，大山 謙一，中江 大：ラットにおける多層カーボンナノチューブ（MWCNT）による中皮腫の誘発の用量相関性とN-ERC/mesothelinレベルの増加，第27回日本毒性病理学会年次学術集会（大阪市），2011.

多田 幸恵，矢野 範男，高橋 博，湯澤 勝廣，安藤 弘，久保 喜一，長澤 明道，大山 謙一，小縣 昭夫，中江 大：ナノ磁性粒子マグネタイトの気管内反復スプレー投与によるFischer 344系ラット肺への影響，第27回日本毒性病理学会年次学術集会（大阪市），2011.

中江 大：ナノ材料の安全性評価に関する最近の動き，多層カーボンナノチューブの場合，レドックス・ライフイノベーションシンポジウム（東京都江東区），2011.

中江 大：ナノ材料の安全性評価について，第17回岐山毒性病理セミナー（岐阜市），2010.

原田 孝則, 中江 大: INHAND 進捗状況 [肝臓・胆嚢], 第 27 回日本毒性病理学会年次学術集会 (大阪市), 2011.

坂本 義光, 中江 大, 佐藤 かな子, 大橋 則雄, 小縣 昭夫: ラットにおける多層カーボンナノチューブ (MWCNT) による中皮腫の誘発の用量相関性と血清 ERC/mesothelin レベルの増加. 第 37 回日本トキシコロジー学会学術年会 (沖縄県宜野湾市), 2010.

田中 豊人, 高橋 省, 大石 眞之, 大橋 則雄, 中江 大, 小縣 昭夫: クロチアニジンの妊娠期及び授乳期投与によるマウスの行動発達に及ぼす影響. 第 37 回日本トキシコロジー学会学術年会 (沖縄県宜野湾市) 2010.

山口 敦美, 藤谷 知子, 大橋 則雄, 広瀬 明彦, 西村 哲治, 中江 大, 小縣 昭夫: 多層カーボンナノチューブの投与による炎症・免疫系への影響. 第 37 回日本トキシコロジー学会学術年会 (沖縄県宜野湾市), 2010.

芦野 洋美, 小野 富男, 入江 敦, 山本 行男, 島村 眞里子: IκB キナーゼ阻害剤による in vivo 血管新生の抑制, 第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会合同大会 (兵庫県神戸市), 2010.

藤谷 知子, 小縣 昭夫, 中江 大: 除菌剤 QUAT のマウスにおける経口投与の影響. 第 37 回日本トキシコロジー学会学術年会 (沖縄県宜野湾市), 2010.

#### [公衆衛生]

神谷 信行, 岸本 剛, 尾関 由姫恵, 堀元 栄詞, 小野塚 大介, 鈴木 智之, 小澤 邦壽, 灘岡 陽子, 中西 好子: 地方感染症情報センターの役割と課題, 第 69 回日本公衆衛生学会総会 (東京都千代田区), 2010.

梶原 聡子, 灘岡 陽子, 増田 和貴, 神谷 信行, 甲斐 明美, 中西 好子, 坂野 知子, 渡部 ゆう, 宮本 謙一, 中坪 直樹, 成田 友代, 大井 洋, 前田 英雄, 桜山 豊夫: 東京都の新型インフルエンザ対策②ネットワークの活用, 第 69 回日本公衆衛生学会総会 (東京都千代田区), 2010.

灘岡 陽子, 梶原 聡子, 増田 和貴, 神谷 信行, 甲斐 明美, 中西 好子, 坂野 知子, 渡部 ゆう, 宮本 謙一, 中坪 直樹, 成田 友代, 大井 洋, 前田 英雄, 桜山 豊夫: 東京都の新型インフルエンザ対策④各種サーベイランスの比較, 第 69 回日本公衆衛生学会総会 (東京都千代田区), 2010.

池田 一夫, 灘岡 陽子, 倉科 周介: 国家経営における人口科学の役割, 第 62 回日本人口学会 (東京都文京区), 2010.

池田 一夫, 駒田 直美, 永田 博司, 岡田 稔, 小池 和子, 倉科 周介: 要介護状態の制御への展望 (1) 人口現象の観測と記述, 第 69 回日本公衆衛生学会総会 (東京都千代田区), 2010.

#### <地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 23 回細菌研究部会 (栃木県宇都宮市, 2011)

齊木 大, 小西 典子, 鈴木 康規, 新井 輝義, 横山 敬子, 尾畑 浩魅, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 散発下痢症事例から分離された大腸菌の薬剤耐性について.

上原 さとみ, 岸本 泰子, 池内 容子, 加藤 玲, 平井 昭彦, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 市販生鮮青果物の衛生細菌学的調査成績 (1999 年~2010 年).

畠山 薫, 藤元 琢也, 奥野 ルミ, 貞升 健志, 甲斐 明美, 山本 明彦, 高橋 元秀: *Corynebacterium ulcerous* の遺伝子検査法の検討ならびに都内イヌ, ネコ等からの分離の試み.

#### <地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 25 回ウイルス研究部会 (神奈川県横浜市, 2010)

田部井 由紀子, 菅野 このみ, 長谷川 道弥, 岡崎 輝江, 細矢 博子, 岩崎 則子, 岩越 一之, 林志直, 甲斐 明美: リアルタイム PCR 法による麻疹ウイルスの検出.

新開 敬行, 塚本 良治, 原田 幸子, 吉田 勲, 長島 真美, 高野 智香, 尾形 和恵, 林志直, 甲斐 明美: リアルタイム PCR 法を用いたバルトネラ属検出系の構築.

吉田 勲, 塚本 良治, 原田 幸子, 新開 敬行, 高野 智香, 尾形 和恵, 長島 真美, 林志直, 甲斐 明美: 新型インフルエンザウイルスの迅速診断キットによる検出感度の比較.

#### <地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第 23 回理化学研究部会 (神奈川県横浜市, 2011)

木下 輝昭, 小林 麻紀, 大塚 健治, 田村 康宏, 富澤 早苗, 上條 恭子, 岩越 景子, 佐藤 千鶴子, 高野 伊知郎: アセフェート, オメトエート及びメタミドホスの精製法の検討.

吉田 正雄, 鈴木 仁, 守安 貴子, 長嶋 眞知子, 清水 雅子, 濱野 朋子, 永山 敏廣: パップ剤の承認規格試験事例.

横山 敏郎, 中村 義昭, 宮本 道子, 鈴木 淳子, 寺島 潔,

伊藤 弘一, 栗田 雅行, 永山 敏廣: ソフトコンタクトレ  
ンズの物理的試験における問題点と実際の試験について.

松本 ひろ子, 坂牧 成恵, 萩野 賀世, 大石 充男:  
LC/MS/MS による食品中のサイクラミン酸の分析法.

坂牧 成恵, 松本 ひろ子, 前 潔, 萩野 賀世, 大石 充男  
: 透析法による食品中 9 種保存料の HPLC 分析及び  
LC/MS/MS を用いた確認試験法.

#### < 衛生微生物技術協議会 >

##### 第 31 回研究会 (鹿児島市, 2010)

尾畑 浩魅, 小西 典子, 齊木 大, 上原 さとみ, 新井 輝  
義, 下島 優香子, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 東  
京都で発生した原因物質不明下痢症.

貞升 健志, 長島 真美, 新開 敬行, 保坂 三継, 甲斐 明  
美: HIV 感染症の発生動向と地研の役割.

#### < 公衆衛生情報研究協議会 >

##### 第 24 回研究会 (愛知県名古屋市, 2010)

梶原 聡子, 原田 順子, 山崎 裕子, 灘岡 陽子, 増田 和  
貴, 神谷 信行, 甲斐 明美: 基幹定点医療機関における報  
告状況の分析.

#### < 全国衛生化学技術協議会 >

##### 第 47 回年会 (兵庫県神戸市, 2010)

松島 ゆき子, 船山 恵市, 牛尾 房雄, 菊谷 典久, 牛山  
博文: 市販健康食品中のガンマアミノ酪酸含有量調査.

門間 公夫, 鷺 直樹, 中野 久子, 牛山 博文, 井部 明広  
: リアルタイム PCR によるクエとアブラボウズの判別.

田端 節子, 松野 郁子, 飯田 憲司, 牛山 博文: 果実加工  
品中のパツリン分析法の検討.

藤原 卓士, 小林 千種, 田原 正一, 安井明子, 中里 光  
男, 植松洋子: HPLC による食品中の違法な油溶性合成着  
色料の分析法.

貞升 友紀, 新藤 哲也, 鈴木 敬子, 田中 康一, 高桑 智  
子, 中里 光男, 植松 洋子: HILIC カラムを用いた  
LC/MS による食品中の EDTA 分析法.

金子 令子, 羽石 奈穂子, 小林 真理, 中里 光男, 河村  
葉子: 塩素系ゴム材質中の 2-メルカプトイミダズリン分  
析法の検討.

松島 陽子, 神田 真軌, 中島 崇行, 林 洋, 笹本 剛生,  
草野 友子, 金井 節子, 竹葉 和江, 高野 伊知郎:  
QuEChERS 法を応用した動物用医薬品のスクリーニング  
試験法.

立石 恭也, 橋本 常生, 牛山 慶子, 酒井 奈穂子, 八巻  
ゆみこ, 馬場 糸子, 永山 敏廣, 高野 伊知郎: 畜水産物  
中の EPTC の分析法.

萩原 輝彦, 雨宮 敬, 山野辺 秀夫: 東京都搬入玄米中の  
カドミウム及び重金属について.

萩野 賀世, 松本 ひろ子, 中野 恵子, 大石 充男: 加工食  
品中の特定原材料 (卵・乳) の検出事例.

柄本 博, 小杉 有希, 保坂 三継, 小縣 昭夫, 中江 大:  
小笠原諸島の水道原水中の溶存有機物の特性と浄水処理効  
果.

小西 浩之, 柄本 博, 鈴木 俊也, 富士栄 聡子, 小杉 有  
希, 保坂 三継, 中江 大: 外部精度管理でわかった塩素酸  
分析実施上の注意点.

富士栄 聡子, 小西 浩之, 五十嵐 剛, 保坂 三継, 小縣  
昭夫, 中江 大: 遊泳用プール水中の消毒副生成物等有害  
化学物質に関する調査.

坂本 美穂, 蓑輪 佳子, 岸本 清子, 門井 秀郎, 濱野 朋  
子, 永山 敏廣, 安田 一郎: 瘦身効果を目的として個人輸  
入された MD クリニックダイエットの分析.

中嶋 順一, 高橋 美佐子, 金井 千恵子, 瀬戸 隆子, 濱野  
朋子, 永山 敏廣: 市販植物系ドラッグに含まれる合成カ  
ンナビノイドの分析 (第 2 報).

#### < 全国薬事指導協議会 >

##### 第 47 回総会 (静岡市, 2010)

吉澤 政夫, 荒金 眞佐子, 渡辺 大介, 濱野 朋子, 永山  
敏廣: 違法植物の鑑定法について.

#### < 東京都福祉保健医療学会 >

##### 第 6 回 平成 22 年度 (東京都文京区, 2010)

長山 映美, 渋谷 剛, 羽石 奈穂子, 金子 令子, 小林 真理, 古川 恵, 赤瀬 晴子: 規格のない輸入器具・容器包装 (竹製・木製) の防ばい剤等使用実態調査.

倉持 聖子, 酒井 昭壽, 村田 理恵, 鈴木 淳, 上原 智子: 魚介類のアニサキスを中心とした寄生虫実態調査.

**<全国食品衛生監視員研修会>  
平成 22 年度 (東京都中央区, 2010)**

肝付 康人, 上野 まどか, 新井 聡美: 工場生産された野菜類の衛生学的実態調査.

水嶋 初実, 長澤 冬樹, 幾田 泰久, 関口 美奈, 神谷 順子: 市場に流通する二枚貝のノロウイルス汚染実態調査について.

松ヶ谷 優, 寺村 渉, 村上 展通, 浅野 正純: ふき取り検査を用いた食物アレルギー対策の推進について「食品製造業における食物アレルギー対応マニュアル」の作成.

倉持 聖子, 酒井 昭壽, 上原 智子: マサバにおけるアニサキスの種別と食中毒リスクに関する一考察.

**<国際学会など>**

Monma C., Takahashi M., Suzuki Y, Nakama A, Kai A, Yanagawa Y, Itoh T: Characteristics of Clostridium botulinum type A-like nontoxigenic organisms in a patient with type A infant botulism, 47th Interagency Botulism Research Coordinating Committee Meeting, 47th IBRCC meeting, Atlanta, GA, USA, 2010. (第 47 回ボツリヌス症研究会, 米国, ジョージア州アトランタ市)

Miki Ida, Yukako Shimojima, Seiji Kaneko, Yoko Higuchi, Akiko Nakama and Akemi Kai: Antimicrobial susceptibilities of Listeria monocytogenes isolated from retail beef, pork and poultry in Japan, 17th International Symposium On Problems Of

Listeriosis, Porto, Portugal, 2010. (第 17 回リステリア症国際シンポジウム, ポルトガル, ポルト市)

Yoshizawa K., Oishi Y., Imaida K., Nakae D., Tsuda H., Nakayama H., Shirai T., Konishi Y., Mitsumori K.: Introducing the Japanese Society of Toxicologic Pathology, Society of Toxicologic Pathology/International Federation of Societies of Toxicologic Pathologists 2010 Joint Symposium, Chicago, Illinois, USA., 2010. (米国毒性病理学会・国際毒性病理学会連合同シンポジウム, 米国, イリノイ州シカゴ市)

Totsuka Y., Kato T., Masuda S., Nakae D., Tada Y., Nohmi T., Kawanishi M., Yagi T., Ichinose T., Suginura T., Wakabayashi K.: Genotoxicity induced by nanoparticles, 2nd Asian Conference on Environmental Mutagens, Pattaya, Thailand, 2010. (第 2 回アジア環境変異原学会, タイ王国, パタヤ市)

Izumiyama S., Inomata A., Kishida N., Katsuyama S., Momoda T., Usui K., Akiba M., Yagita K., Endo T.: Development of nucleic acid amplification assays for sensitive detection of Cryptosporidium in water samples, The 45th U.S.-Japan Joint Conference on Parasitic Diseases U.S.-Japan Cooperative Medical Science Program, Tokyo, Japan, 2011. (第 45 回日米寄生虫症合同会議, 東京都新宿区)

Sasamoto T., Ushiyama K., Baba I., Takano I.: Estimation of Dietary Intake of Polybrominated Diphenyl Ethers by Total Diet Study in Tokyo, Japan, 16th Federation of ASIAN Veterinary Associations Congress, Cebu City, Philippines, 2011. (第 16 回アジア獣医師会連合大会, フィリピン, セブ市)

Suzuki T., Kosugi Y., Hosaka M., Yaguchi K., Ogata A., Nishimura T., Nakae D.: Evaluation of Measured and Predicted Environmental Concentrations of Selected Human Pharmaceuticals in Urban River in Tokyo, SETAC North America 31st Annual Meeting (Portland, Oregon, USA.), 2010. (北米環境毒性化学会第 31 回年会, 米国, オレゴン州ポートランド市)